

総務委員会活動報告 2021 年 8 月－2023 年 6 月

1. 会議期間：2021 年 8 月 25 日～2023 年 6 月 8 日

(1) 幹事会 12 回開催

(2) 委員会 12 回開催

(3) 地域本部関連事項検討小委員会 12 回開催

2. 委員会体制

・別紙「委員会体制」を参照。

3. 活動概要

(1) 技術士 CPD・IPD 関連

- ・技術士 CPD センターの設置、技術士 CPD 活動実績管理委員会の設置について審議、承認した。
- ・関連する技術士（CPD 認定）ロゴマークに関する規則、日本技術士会 CPD 行事参加規則(約款)、技術士 CPD 行事における講演内容等のウェブ配信収録及びウェブ掲載に関する手引き、e ラーニング配信に関する規則・手引きについて審議、承認した。
- ・IPD 懇談会設置・運営規則を審議、承認した。（但し、主管元の変更により追って当該規則は廃止。）

(2) 正会員の特別表彰推薦について

- ・毎年 4 月総務委員会にて対象者選定、5 月理事会審議、6 月総会にて表彰。
- ・2022 年度名誉会員 7 名、フェロー 17 名、会長表彰 73 名
2023 年度名誉会員 15 名、フェロー 8 名、会長表彰 75 名

(3) 緩やかな連携の推進

- ・相互協力協定を締結している大学技術士会、公務員による技術士会、企業内技術士会等（計 103 団体）と、要請に応じて情報交換を行った。

(4) 登録グループの登録申請

- ・2 年毎に活動を審査するため、2021 年度は継続登録申請 35 グループを審査し、2023 年度は報告のみを行った。

(5) 諸規定の整備、維持管理等

- ・常設委員会委員の推薦制限問題から、委員会の運営に関する規則、役員等国内旅費交通費支給規則の改訂、ウェブ連携のトライアル実施等の対策を実施した。
- ・その他 各委員会所管の規程の制定・変更にあたり、事前に本委員会に協議申入れがあり、検討のうえ回答し、各委員会から理事会に付議され承認された。（技術士制度検討委員会の設置・運営規則改訂、技術士制度検討委員会（第 5 期）の設置、技術士資格活用委員会（第 3 期）の設置、男女共同参画推進に関わる委員会の設置・運営規則、青年技術士交流委員会の運営の特例に関わる規則等）

(6) 組織改革委員会関連

- ・組織に関する規則、役職員倫理規則、公益通報者保護規則、情報セキュリティ関連規則等を審議した。

(7) 会員以外から選任される理事の公募選考

- ・会員以外から選任することができる常勤理事について公募選考制度を検討、導入した。

(8) 地域組織からの審議、報告事項

- ・行事運営上の後援等の名義使用に関して、地域組織から案件毎の審議依頼、報告を受けた。

(9) 地域本部関連事項検討小委員会の報告

- ・地域本部に関連する課題（審議案件のホワイトリスト登録、規則の運用に関する意見聴取、名誉会員の推薦基準の見直し、支部長の任期延長等）を、先ず地域選出委員の小委員会にて検討し、本委員会に報告を行った。ホワイトリスト登録例としては、別紙「ホワイトリスト登録書式」を参照。

(10) その他

- ・CPD 実績不正登録案件、長野県支部運営に関する案件の報告を受けて、今後の対応方針を検討した。
- ・申し送り検討事項は、別紙「2023 年度総務委員会引継事項（案）」を参照。

(別紙)

委員会体制

役 職	氏名	部会、地域本部（推薦元）
委員長	永野 澄	衛生工学
副委員長	上木 隆司	資源工学
〃	片山 博視	水産
幹 事	松田 みゆき	繊維
〃	樋口 義弘	建設
〃	諸田 敦洋	情報工学
〃	中野 智仁	原子力・放射線
〃	山口 正隆	中部
〃	河野 千代	近畿
委 員	前田 慶之	機械
〃	山根 秀公	船舶・海洋／航空・宇宙
〃	西村 浩一	電気電子
〃	八角 克夫	化学
〃	小森 光徳	金属
〃	河村 裕二	情報工学
〃	清水 秀一	上下水道
〃	印藤 久喜	農業
〃	中野 裕司	森林
〃	渡辺 芳照	経営工学
〃	太田 史朗	建設
〃	高橋 俊哉	生物工学
〃	増岡 進	環境
〃	和田 隆太郎	原子力・放射線
〃	荒木 雅紀	北海道
〃	井口 高夫	東北
〃	横田 善弘	北陸
〃	上田 昭彦	中国
〃	亀田 進	四国
〃	西井 康浩	九州

地域本部関連事項検討小委員会

小委員長：山口 正隆

委 員：荒木 雅紀、井口 高夫、横田 善弘、上田 昭彦、
亀田 進、西井 康浩

(別紙)

ホワイトリスト登録書式

2022. 11. 30

【別記表1】

行事共催に当たってこれまでに事前承認を得た行事

申請組織	承認日	相手先名称	行事名・内容	負担区分	備考
中国本部	2022/8/24	安芸太田町教育委員会	令和4年度 第10回 安芸太田町科学アカデミー	【技術士会】 材料費（30千円）、運営 【相手先】 会場費、交通費、会場設営、受付・準備	[中国22別1-1]
中国本部	2022/8/24	五日市中央公民館	理科工作教室「プラスチックを作ろう」	【技術士会】 材料費（30千円）、運営 【相手先】 会場費、会場設営、受付・準備	[中国22別1-2]
中国本部	2022/8/24	広島県立尾道特別支援学校	感じる科学「プラスチックを作ろう（仮）」	【技術士会】 材料費（16.5千円）、交通費（24.115千円）、運営 【相手先】 会場費、会場設営、運営	[中国22別1-3]

【別記表2】

行事名義使用の他者への依頼に当たりこれまでに個別承認を得た行事

申請組織	承認日	依頼名義	相手先名称	行事名・内容	備考
九州本部	2022/10/19	後援	北九州循環経済ビジョン推進協議会	北九州地区支部 第13回公開シンポジウム	[九州22別2-1]
近畿本部	2022/11/30	後援	NPO法人都市災害に備える技術者の会 NPO法人兵庫県防災士会 公益社団法人大阪技術振興協会	「第16回災害対策セミナー」	[近畿22 別2-1]

【別記表3】

他者主催行事への本会名義使用許諾に当たりこれまでに個別承認を得た行事

申請組織	承認日	許諾名義	相手先名称	行事名・内容	備考
中国本部	2022/8/24	協力	クラレテクノ・シン コースポーツ共同事 業体	2022夏休み「こども科学教室」 ～モーターを作ろう！！～	[中国22別3-1]
北海道本部	2022/9/10	後援	ニセコ地域の景観を 考えるシンポジウム 実行委員会	ニセコ地域の景観を考えるシン ポジウム	[北海道22別3-1]
北海道本部	2022/9/27	後援	本州・北海道架橋を 考える会	2022 年 本州・北海道架橋を考 える会 講演会 津軽海峡からのメッセージ	[北海道22別3-2]

(別紙)

2023年5月25日(前)総務委員長

2023年度総務委員会引継事項(案)

1. 地域本部委員等の名誉会員推薦ポイントの付与について
 - ・現規程では、地域本部委員等に名誉会員推薦ポイントが付与されないが、付与する方向で規程の改定を行う。(地域本部関連検討小委員会資料参照)
2. 地域本部長任期の見直しについて
 - ・現規程では5期10年となっているが、原則3期6年(特別に事情がある場合は更に2期4年を限度に再任を認める)に規程の改定を行う。
3. 地域組織における「技術士会規則に関する意見聴取と運用方法」
4. 定款の変更について
 - ・現定款及び役員候補者選出関連規程では、日本技術士会会員が常勤理事(専務理事、常務理事)の公募に参加出来ないため、会員が会員資格のままで常勤理事の公募に参加出来るように、定款の変更を行う。事務局で定款変更以外の案を検討・提案する。
 - ・会員は理事候補者選出選挙で選出されなくても、常勤理事の公募に参加可能とする。
 - ・常勤理事は2期4年の任期を超えて再任可能とする。(定年まで)
 - ・定款変更の規則を制定する。
 - 1) 定款変更の議決権は、12月末時点の正会員とし、6月の定時総会までに投票又は議長への委任を行い、6月の定時総会で定款変更の議決を行う。
 - 2) 定款変更は議決権を有する正会員の2/3以上の賛成が必要であるため、あらゆる手段を用いて、定款変更の理由、変更内容を会員へ周知徹底する。
5. 個別規定による委員会委員は年齢制限、再任制限がないが、制限が必要か否か、常設委員会又は実行委員会とすべきか、検討を行う。又、日韓技術士交流委員会委員の任期が5期10年となっているが、原則3期6年(特別に事情がある場合は更に2期4年を限度に再任を認める)に変更すべきか検討を行う。
6. 地域本部・関東甲信県支部とのWEB連携(総務委員会へのオブザーバー参加)の方法を検討し、継続する。
7. 関東甲支部県支部長会議を4回/年程度、開催し支部活動への支援、問題・課題解決を行う。
8. 部会からの実行委員会委員候補の地域本部所属会員の推薦について(地域本部からの推薦の在り方を含めて)
9. 常設委員会委員の3期目の委員推薦について
10. 長野県支部案件(次期総務委員長限定での引継ぎ)